



## インボイス枠(インボイス対応類型)

会計ソフト・受発注ソフト・決済ソフト、PC・ハードウェア等の経費の一部を補助することで、インボイス制度に対応した企業間取引のデジタル化を推進

株式会社クレアネット

<http://www.clarenet.co.jp>

# GBizID取得に関して

各種補助金の申請をお考えの事業者様

## すぐにGBizIDの取得 をお願いします

各種補助金の申請を  
ひとつのIDで!



- IT導入補助金
- 事業再構築補助金
- 小規模事業者持続化補助金
- ものづくり補助金

GBizIDとは様々な行政サービスを利用できる共通のIDです。

IT化が進む中、各種補助金も電子申請が主流になりつつあります。経済産業省の「IT導入補助金」と「ものづくり補助金」は、既に「J-Grants（経産省補助金電子申請システム）」による電子申請に移行しているほか、今後公募予定の「小規模事業者持続化補助金（低感染リスク型）」や「事業再構築補助金」も電子申請の受付が予定されています。

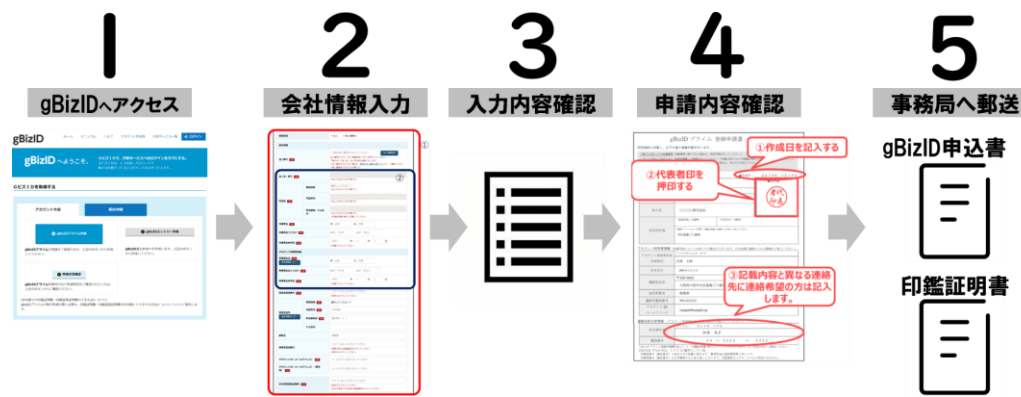
電子申請にGBizIDは必須ですが、取得に2~3週間かかりますので、補助金の申請を検討されている事業者様はお早めの手続きをお願いします。



GBizID公式ホームページ <https://gbiz-id.go.jp/top/>



gBizIDプライム	会社代表者 または 個人事業主	申請書 印鑑証明書	書類審査 必要	多数あり	使用可能な 行政サービス
gBizIDメンバー	gBizIDプライム 取得組織の 従業員	<del>申請書 印鑑証明書</del>	書類審査 不要	制限あり	使用可能な 行政サービス
gBizIDエントリー	事業をしている 方なら だれでも可能	<del>申請書 印鑑証明書</del>	書類審査 不要	制限あり	使用可能な 行政サービス



郵送申し込みした後  
1週間くらいかかります

補助率	補助対象経費	補助申請可能額
補助率4/5	600,000	480,000
補助率4/5	625,000	500,000

## インボイス制度に対応した会計・受発注・決済ソフト

補助率	補助額
3/4以内、4/5以内※1	50万円以下※2
2/3以内	50万円超～350万円以下※3

※ 1 中小企業は3/4、小規模事業者は4/5

※ 2 会計・受発注・決済のうち1機能以上を有することが機能要件

※ 3 補助額50万円超の際の補助率は、補助額のうち50万円以下については3/4（小規模事業者は4/5）、50万円超については2/3

# スケジュール 直近は2回目の6月15日締切

## 2次締切分

締切日

2026年6月15日 (月) 17:00

交付決定日

2026年7月23日 (木) (予定)

事業実施期間

交付決定～2027年1月29日 (金) 17:00 (予定)

事業実績報告期限

2027年1月29日 (金) 17:00 (予定)

## 3次締切分

締切日

2026年7月21日 (火) 17:00

交付決定日

2026年9月2日 (水) (予定)

事業実施期間

交付決定～2027年2月26日 (金) 17:00 (予定)

事業実績報告期限

2027年2月26日 (金) 17:00 (予定)

## 4次締切分

締切日

2026年8月25日 (火) 17:00

交付決定日

2026年10月7日 (水) (予定)

事業実施期間

交付決定～2027年3月31日 (水) 17:00 (予定)

事業実績報告期限

2027年3月31日 (水) 17:00 (予定)

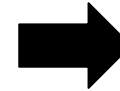
# ご協力いただきたい書類関係

## 【ご準備いただく書類等】

### ① gBizIDプライムの取得

補助金システムに必要な「gBizIDプライム」取得の手順を下記のとおりご案内します。

[https://gbiz-id.go.jp/top/manual/pdf/QuickManual\\_Prime.pdf](https://gbiz-id.go.jp/top/manual/pdf/QuickManual_Prime.pdf)



これが時間がかかります

### ② SECURITY ACTION IDの取得

IPAが実施する「SECURITY ACTION 自己宣言」を取得する必要があります。

③ 履歴事項全部証明書 ※ 弊社取得可能  
発行から3ヶ月以内のものが必要となります。  
(スキャンお願いします)

④ 法人税の納税証明書(「その1」か「その2」)  
(スキャンお願いします)

税務署の窓口で発行された直近分の法人税の納税証明書が必要となります。

⑤ 前期分の決算書(PL、BS)



gBizIDプライムの取得が最も時間がかかります。

【1】 社内中小企業診断士、行政書士  
が在職。圧倒的な強み。

【2】 IT補助金事業者  
連続で採択。実績があり、  
信頼できます



【3】



Pマーク取得事業者で  
安心、安全 認定番号 第20001737(06)号

第1次申請が想定よりも少なかったらしく、今後も増えることは確実です

## 【1】初期費用無料：完全成功報酬

通常、行政書士や税理士などに依頼すると着手金と成功報酬費用がかかります、その費用に関しては費用を受領いたしません。

## 【2】ヒアリング時間・申請書類

どんなものをご要望なのか、ヒアリングは必要になります。  
あと、少しの申請書類、これはお願いします。

## 【3】採択後の報告書面もおまかせ

事業完了から報告書面も通常10枚から20枚程度あり、不備あれば振込されません。この報告書面作成もサポート。

まずチャレンジされてみてはいかがでしょうか！！

# 申請・手続必須事項



<全ての申請枠・類型の要件>

## gBizID

### gBizIDプライムアカウントの取得

gBizIDプライムアカウントの取得交付申請の要件には「gBizIDプライム」アカウント（ID・パスワード等）が必要となります。gBizIDプライムをお持ちでない場合は「gBizID」ホームページより取得をお願いします。※gBizIDプライムアカウントID発行までの期間は、おおむね2週間となっております。早めの申請手続きをお願いします。

<全ての申請枠・類型の要件>

### SECURITY ACTIONについて

**SECURITY ACTION**  
セキュリティ対策自己宣言

交付申請の要件には「gBizIDプライム」アカウント取得に加えて、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が実施する「SECURITY ACTION」の宣言が必要になります。この宣言は、中小企業・小規模事業者のみなさま自らが、情報セキュリティ対策に取組むことを自己宣言する制度で、「★一つ星」または「★★二つ星」を宣言することを要件としています。交付申請作成時に宣言済アカウントIDの入力が必要となります。